

お気軽にご相談ください

# 民生委員・児童委員を紹介します！

町は、12月1日付けで37人の民生委員・児童委員を委嘱しました。民生委員・児童委員は、生活に困っている人、児童、障がい者、ひとり親家庭など援助を必要とする人が安心して暮らせるように相談・支援・情報提供などを行います。今後3年間皆さんと福祉サービスを結び役割を担います。

 高橋 敏さん (横道上) ☎ 44-2026	 高橋 正人さん (谷地下) ☎ 44-2808	 千田 厚子さん (谷地上) ☎ 44-4219	 渡邊 つる代さん (南町・町下) ☎ 42-3315	 及川 之雄さん (町上・栄町) ☎ 42-3046	 菊地 祐子さん (矢来) ☎ 42-3038	 英 礼寿さん (城下・諏訪小路) ☎ 42-2381
 高橋 奈市さん (千貫石) ☎ 43-3575	 相澤 十郎さん (高谷野原) ☎ 43-3540	 千田 清孝さん (和光) ☎ 43-3288	 松田 市子さん (川目) ☎ 44-3891	 小関 昭夫さん (御免・高谷野) ☎ 44-3893	 菊地 正義さん (藤巻) ☎ 44-4132	 小野寺恵美子さん (横道下) ☎ 44-2391
 本明 房子さん (清水端) ☎ 42-2074	 及川 昭則さん (中村) ☎ 42-2574	 氏家 富士子さん (榴木) ☎ 42-2215	 後藤 正子さん (下平沢) ☎ 44-3458	 田口 正司さん (上平沢・改断) ☎ 43-3526	 松澤 守さん (遠谷中・二ツ森) ☎ 43-3072	 小野寺 福男さん (長志田) ☎ 47-3102
 富松 華子さん (東町) ☎ 43-2670	 菊地 成子さん (下永沢第一・第二) ☎ 44-3162	 秋澤 千賀子さん (上永沢第一・第二) ☎ 44-2319	 高橋 ヨシ子さん (大森・野崎・島ノ海) ☎ 44-4074	 高橋 百合子さん (細野・女夫坂・中山) ☎ 44-4396	 千葉 恭子さん (上永徳寺・下永徳寺) ☎ 44-4825	 佐藤 侃さん (上岡町・下百岡) ☎ 44-4622
 和田 貞良さん (田園パーク) ☎ 44-2901	 佐藤 千春さん (荒巻) ☎ 44-3591	 相澤 成蔵さん (一の台) ☎ 42-4378	 高橋 美恵子さん (檀原) ☎ 42-2331	 高橋 宏一さん (穴持・金森) ☎ 43-3156	 高橋 昭悦さん (二日町) ☎ 43-3363	 薬島 敏さん (二ノ町・上ノ町) ☎ 43-2650
<p>■民生委員・児童委員の仕事 皆さんがかかえる問題について、皆さんの立場で親身に相談にのります。町の福祉制度や子育て支援サービスの紹介、必要な福祉サービスが受けられるよう関係機関との「つなぎ役」にもなります。秘密は厳守されるため、相談内容や秘密が他に漏れることはありません。悩みごとや心配ごとがある人は、お気軽にご相談ください。</p> <p>■問い合わせ先 保健福祉センター (☎ 44-4560)</p>						
 小野寺 謙一さん (主任児童委員) ☎ 44-2837	 宮本 幸子さん (主任児童委員) ☎ 43-3564					

## 金ケ崎ふるさと大使木本有美さん ふるさと岩手応援ソングを制作

金ケ崎ふるさと大使の木本有美さんは、県内の女性歌手奥沢きく子さん(奥州市)と観音めぐみさん(北上市)とユニット「K<sup>3</sup> Diva」を結成し、3人で作詞した「恋めぐり〜ふるさと岩手応援ソング〜」を発表。11月には新曲含め町内でチャリティーディナーショーを行い、代金の一部を町社会福祉協議会などに寄付しました。



新曲PRに訪れた「K<sup>3</sup> Diva」の木本さん(中央)、奥沢さん(左)、観音さん(右)

## 全国町村監査委員功労者表彰受賞 自治の振興発展に貢献

金ケ崎町監査委員の山路正悟さんは、監査委員を長年務め地方自治の振興発展に貢献したとして、全国町村会監査委員功労者表彰を受賞しました。山路さんは、平成20年に町議会議員に初当選。2期目から町監査委員として現在まで7年以上、町財政が適正に執行されるよう監査委員業務に取り組み、貢献されました。



高橋町長に受賞報告に訪れた山路さん(中央)と金田代表監査委員(左)

## 金ケ崎町赤十字奉仕団 台風被害への義援金を寄託

金ケ崎町赤十字奉仕団では11月15日、令和元年台風15号と19号による豪雨災害への義援金87,075円を日本赤十字社岩手県支部金ケ崎分区へ寄託しました。町内商業施設2店舗で奉仕団の皆さんが協力を呼びかけ集まった義援金で、氏家富士子委員長は「皆さんのあたたかい思いに感謝する」と話していました。



高橋町長(金ケ崎分区長)に義援金を手渡す町赤十字奉仕団の皆さん

## かやぶき屋根の原料となる南部茅 千貫石茅場で冬の準備着々と

町内千貫石地区の茅場で、本格的な冬の訪れの前に南部茅(ススキ)の刈り取り作業が進められています。茅場では、降雪後は茎が折れてしまうため、品質維持のため雪が降る前に「島立て」という作業が行われます。生産された茅は、町内の城内諏訪小路地区のかやぶき屋根に使われるほか、県内外の歴史的な建造物にも使用されています。



茅を乾燥させるための「島立て」作業を行う作業員の皆さん